

## SDG Jr. 56RACING 発足

56design 代表の元 MotoGP ライダー中野真矢が、若手ライダー支援を目的に、2012年に立ち上げた56RACING。

活動から13年が経ち、今年から56RACINGは「SDG Jr. 56RACING」として新カラーリングでミニバイクレースとロードレースに臨むこととなりました。

## 関東ロードミニ選手権 2025 RIDING SPORT CUP 第2戦 4/20 (日)

[NSF100 HRC トロフィー] JC クラス エントリー 11 台

予選では、自己ベストタイムとなるタイムを出し、2番手フロントローを獲得。

決勝はスタートも決めて2番手を守り、トップに行く選手が見える位置でのレースとなった。

終始自己ベストタイムに近いタイムで周回を重ね、トップから1.2秒差の2位でゴールとなり、桶川で初の表彰台を獲得した。

また、トレーニングも兼ねて参加したSP-Fクラスでは優勝し、上のクラスであるSP-MID決勝に参加する権利を得た。

SP-MIDでも積極的なレースをして2位を獲得。1日で3レースに出場し、大きな経験を得た。

## 木村隆之介選手 (9歳) コメント

トロフィークラスでは、トップのライダーが速くて付いていくのが精一杯でバトルができなくて残念でした。

SP-Fでは、トップで走っていたけど後ろのライダーが付いてきて焦ったけど全力で逃げきれて優勝できて良かったです。



## 中野真矢監督コメント

2月に行われたミニバイクレースデビューとなる開幕戦は7位となり、その後も練習を重ねてきました。予選からリズムよく乗れていたのが表彰台を期待していましたが、トップに近づく2位を獲得してくれたので、大きな成長を感じました。

トレーニングを兼ねて参戦しているSP-Fクラスでは、ミスの無い走りで優勝してくれました。これからも練習を重ね、次戦が行われる7月まで更に経験を積んでいきたいと思えます。

## 富樫虎太郎選手 (13歳)

2023年FIM MiniGP日本チャンピオンで、世界大会で2位を獲得、2024年筑波ロードレース選手権J-GP3クラスチャンピオンの富樫虎太郎は、2025年全日本ロードレース選手権J-GP3クラスの『特別参加枠』にて参戦予定。

先日、モビリティリゾートもてぎで行われたオフィシャルテストでは、特別参加枠クラスのトップタイムをマークした。

### ※特別参加枠とは

MFJでは、若手ライダー育成を目的に2025年全日本ロードレース選手権J-GP3クラスに大会ごとに10名以内の『特別参加枠』を設ける。



最後に、中野真矢はMFJロードレース委員として長年活動して参りましたが、この度自らのチームが全日本ロードレース選手権にフル参戦する為、ロードレース委員の活動を一旦辞退させていただきます。皆さまご理解の程、どうぞよろしくお願いいたします。

